

資 料 一 覧

	頁
資料 1 7本の柱とプロジェクト研究	1
資料 2 中間評価シート	2
資料 3 事後評価シート	3
資料 4 評価対象課題関係資料	
(事後評価対象)	
1 地球温暖化に対応するための技術に関する研究	4
2 道路空間の安全性・快適性の向上に関する研究	29
3 市街地の再生技術に関する研究	50
4 快適に憩える美しい東京湾の形成に関する研究	74
5 ITを活用した国土管理技術	92
(中間評価対象)	
6 マルチモーダル交通体系の構築に関する研究	115
(事前評価対象)	
7 流域における物質循環の動態と水域環境への影響に関する研究	131
8 地域活動と協働する水循環健全化に関する研究	137
9 下水道管渠の適正な管理手法に関する研究	142
10 気候変動等に対応した河川・海岸管理に関する研究	150
11 LRTの地方鉄道乗入れに関する研究	161
12 建築基準の性能規定化の一層の推進のための建築材料等の性能表示・ 認証システムに関する研究	168
13 建築空間におけるユーザー生活行動の安全確保のための評価・対策技 術に関する研究	174
14 低頻度メガリスク型の沿岸域災害に対する多様な効用を持つ対策の 評価に関する研究	182
15 国際交通基盤の統合的リスクマネジメントに関する研究	187
16 温室効果ガス削減を目指した空港環境マネジメントに関する研究	193
17 災害時要援護者向け緊急情報発信マルチプラットフォームの開発	198
18 地域被害推定と防災事業への活用に関する研究	202

(裏に続く)

資料5 その他の資料

1 住宅・社会資本の管理運営技術の開発	207
2 自然共生型流域圏・都市の再生	223
3 既存の都市施設を活用した省エネルギー型都市構築技術の開発	241
4 高強度鋼等の革新的構造材料を用いた新構造建築物の性能評価手法の開発	248
5 セカンドステージ ITS によるスマートなモビリティの形成に関する研究	253

参考資料

○マルチモーダル交通体系の構築に関する研究	263
○高強度鋼等の革新的構造材料を用いた新構造建築物の性能評価手法の開発	290

注) 資料4、5は、それぞれ、①研究概要書、②研究マップ（研究概要書に含む場合あり）から構成されています。

注) 資料4、5の研究の概要については、研究評価委員会分科会当日時点のものであり、研究実施内容等が確定したものではありません。